



「子どもたちに輝く未来を」 音楽フェスで 成功体験や憧れの場をつくる

2017年から始まった、親子で楽しめる音楽フェス「Rocks For Chile(ロックス・フォー・チル)」。SDGsを視野に入れ「子どもたちの未来のための持続可能な社会づくり」を目指して始まった活動は初回から反響を呼び、多くの人の心を動かした。しかし一方で子どもたちが直面する社会課題も浮き彫りになった。次世代へ夢を与えながら、いかにして現状の問題解決に立ち向かうのか。果敢に挑むママさん社長、伊吹美里さんに話を聞いた。

子どもの未来のための 音楽フェス

結婚や出産を機に「働くママや子どもたちの未来にとって、いい社会とは何だろう」と考えるようになった伊吹さん。そんな時に元上司から新会社参画の誘いを受けた。初めて知ったSDGsの考え方や、それに基づいた「子どもたちの未来のために」というコンセプトに共感し、2017年に株式会社RFCに参画。同時にRocks For Chileの活動をスタートさせた。「親子で楽しめるフェスを」という思いで第1回を開催した後、さらに児童養護施設へ楽器の寄贈を行った。すると「施設に入る子どもの多くが児童虐待の経験があること」「集団生活の中で文化的な体験の機会が少ない傾向にあること」などの現実を知った。「『子どもの未来のために』と始めましたが、そのために今ある子どもの社会課題を解決したい。どんな境遇の子どもでも夢を持てる社会にしたいと強く思うようになったんです」。伊吹さんが実際に夢を叶えたアーティストなどに話を聞いて

みると、「周囲を気にせず、自分の道を突き進んだ」という共通点があった。「強い憧れを抱けるような場があればいいのでは」とフェスのコンテンツを見直し、アーティストと直接交流できるような「体験」の機会をつくった。

フェスをきっかけに 始まった取り組みも

そんな流れの中で、子どもたちの成功体験を目的とした活動にも取り組んだ。第2回目のRocks For Chile開催となった2018年、初めて児童養護施設の子どもたちを招待したところ、「自分たちでも何かやりたい」と提案してきた。そこで、翌年のフェスでは子どもたち自身がお菓子を作って販売することに。1日目は売れ残ったが、出演アーティストも一緒になって手売りした2日目は完売。喜ぶ子どもたちを目の当たりにした伊吹さんは効果を実感し、フェス以外の場所でもこの活動を継続することに。「児童養護施設の子どもたちが18歳になって退所した後、生活がうまくいなくなる子も多い。その子たちが夢を持つ



PROFILE
伊吹 美里 さん
株式会社RFC(豊中市)代表取締役
CEO。2017年からRocks For Chile
を主催。昨年、代表取締役に就任。

1 貧困をなくそう
児童養護施設の子どもたちに成功体験の場を提供する取り組み等。

4 質の高い教育をみんなに
Rocks For Chileでイベントを企画する「子ども実行委員」や一流アーティストとの交流、自己有用感を養うワークショップコンテンツの実施等。

きっかけづくりや今後の人生を切り拓く助けになれば」と伊吹さんは語る。

また、フェスの企画から関わる「子ども実行委員」では、会場マップや楽屋の名札を手作りするなど、斬新なアイデアも多数飛び出した。意欲的に行動する子どもたちに、アーティストや親は驚いたという。「自己有用感が満たされたのでしょうか。親御さんから『引っ込み思案だったが積極的になった』『かんしゃが減った』という報告も受けました」。そのほかにも、大阪府で児童虐待死をゼロにする取り組み「ゼロ会議」への参加や、外国にルーツを持つ子どもへの支援も行っている。

SDGsのプロとしても活躍

伊吹さんが社長に就任した昨年は、新型コロナウイルス対策のため資金繰りも難しく、一時は開催も危ぶまれたものの、クラウドファンディングを活用しながらなんとか開催に漕ぎ着けた。コロナで活動が制限されている中でSDGsに関する資格も取得し、現在はSDGsを取り入れたビジネスについて企業でのアドバイスも行う。

今年4月には、パナソニックセンター大阪の新コーナー「あるままBASE/OYA-

KO」のオープニングイベントの企画も担当。SDGsの達成や様々な社会課題解決への貢献を目指す同コーナーのコンセプトを、人気絵本作家のライブペイントで描くなど、ユニークな内容で注目を集めた。

現在は、秋のRocks For Chile開催を目指して動いている。「コロナで難しい面もありますが、スタッフも出演アーティストの方も『このプロジェクトは必要だ』と意義を理解してくれています。できることは何でもやっていきたい」。子どもたちの輝く未来を応援するプロジェクトは、子どもと共に確実に成長している。



今年4月、梅田のグランフロントにて「パナソニックセンター大阪」主催で開かれたイベント。絵本作家・谷口智則さんを迎え、会場は大いに盛り上がった。

SDGsとは「持続可能な開発目標」のこと。2015年の国連サミットで採択された。2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標だ。地球上で「誰一人取り残さない」社会を実現するため、17の目標と169のターゲットを設定している。



Rocks For Chileの趣旨に共感し、自ら手を挙げるアーティストも多数。昨年はHYやMINMIさんなどが出演した。



フェスでは、一流アーティストとセッションしたりバックダンサーの機会も設けられる。親がファンというアーティストと一緒に音楽を楽しむことでその子ども自身もファンになるのだとか。

摂津市商工会

災害に負けない会社を 創るBCPセミナー

事業継続計画と中小企業強靱化法

こんな方におすすめ!

ハザードマップの危険地域に会社があるが、BCPって何かわからない。費用をかけずに防災対策をゼロから始めたい。自社が加入している保険でカバーができる範囲が分からない。大阪府が推奨する簡易版BCP「これだけは!」シートが作れるセミナーです。

【日時】7月13日(火)14時~16時

【講師】川崎敏司氏

東京海上日動パートナーズかんさい

場所:摂津市商工会(オンライン配信)

(摂津市南千里丘4-35 3階 有料P有)

【問合せ】摂津市商工会
TEL06-6318-2800



茨木商工会議所

いばらきてづくり市 in元茨木川緑地 開催

木陰の元茨木川緑地を散歩する感覚で、ご参加ください。何か発見があるかも!



【日時】7月31日(土) 11時~17時

【会場】元茨木川緑地

高橋交差点~市・消防本部前交差点

【内容】手作り作家さんの作品を販売します。アクセサリー、布小物、木工製品、陶器、雑貨等(予定)

【参加費】無料

一回の茨木てづくり市、出展者募集中! 一回のてづくり市は、IBALAB@芝生広場で、9月18日(土)に開催予定。7月10日までに茨木商工会議所ホームページから出展受付中。(抽選)

【問合せ】茨木商工会議所
TEL 072-622-6631

高槻商工会議所

あなたの起業を応援します! 夢をかたちにする充実の5日間

たかつき創業塾2021 受講生募集

【日時】7月31日、8月7日、21日、28日、9月4日
(全土曜日)各日10時~16時半
(但し8月21日は終了17時)

【会場】高槻商工会議所

【参加費】5,000円(テキスト代・税込)

【対象者】起業を考えている方、創業に向けて準備中の方、創業後間もない方

【定員】30名(先着順・定員になり次第締切)

【内容】創業の心構え、基礎知識の習得、創業に向けたビジネスプランの作成、個別相談、受講者交流会等

【問合せ・申込み】高槻商工会議所 創業支援担当

TEL072-675-0484

詳しくは当所ホームページをご覧ください。

<http://www.takatsukicci.or.jp>

商工会 商工会議所 通信

SYOUKOUKAI SYOUKOUKAIGISYO
TSUSHIN

商工会・商工会議所は地域企業の振興や地域の活性化に日夜努力しています。でも具体的にどんな活動をしているのか知らないという人も少なくないのでは?そんな商工会・商工会議所の活動を今月も紹介します!